

千葉県で高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜の確認（国内53例目、千葉県2例目）

！栃木県に接する全ての県で発生しています！

◇ 発生概要

1 発生確認年月日

令和5年1月3日（火）

2 発生場所及び飼養状況

所在地：千葉県旭市

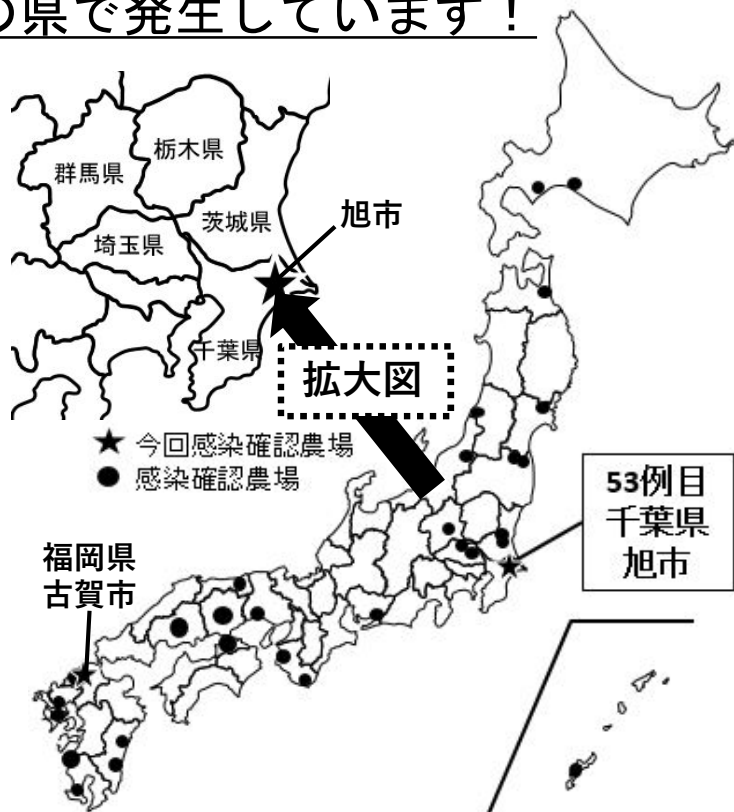
飼養状況：採卵鶏（約1万羽）

3 経緯

1月2日（月）死亡羽数増加の通報を受け、簡易検査を実施し陽性

1月3日（火）遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

飼養衛生管理に関する
動画はこちらから



同日、福岡県でも疑似患畜（国内54例目）が確認されています

1 発生場所及び飼養状況

所在地：福岡県古賀市

飼養状況：だちょう（エミュー） 約400羽

- ✓ 農場敷地内や鶏舎周囲の消毒を毎日実施
- ✓ 専用衣類着用、手指消毒、長靴の消毒・交換の徹底
- ✓ 野生動物等の侵入防止対策 など

家畜伝染病予防法に基づく緊急消毒を命令しました（11月4日付け）

鶏舎周囲と農場境界へ消毒薬（消石灰等）の散布を徹底してください。

対象 県内100羽以上の家きん飼養農場

期間 令和4年11月7日から令和5年3月31日

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください。